

令和6年12月23日

愛南町長 中村 維伯 様

愛南町男女共同参画審議会
会長 桐木 陽子

令和6年度愛南町男女共同参画審議会答申について

愛南町男女共同参画推進条例第18条1項に基づき、令和6年11月7日付け愛政策発第171号により諮問がありました件について、本審議会で審議した結果を別紙のとおり答申します。

記

1. 審議会開催日時
令和6年11月18日（月） 午後13時30分から
2. 委員名簿
別紙1のとおり
3. 答申書
別紙2のとおり

愛南町男女共同参画審議会委員名簿

任期：令和6年7月10日～令和8年3月31日

番号	氏名	役職・肩書き等	備考
1	桐木 陽子	松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 副学長	会長
2	仙波 純子	愛媛県男女共同参画センター 館長	副会長
3	徳田 真	家串小学校 校長	
4	河野 礼奈	伊予銀行 愛南支店	
5	松岡 紗希	えひめ南農協 南宇和支所	
6	下田 雅一	愛南漁業協同組合	
7	中村 真大	愛南町PTA連合会理事	
8	山口 ゆかり	愛南町PTA連合会理事	
9	門屋 あけみ	更生保護女性会	
10	水谷 辰彦		公募委員

令和6年度愛南町男女共同参画審議会答申

1 女性の政治参加への社会的障壁の調査及び情報収集の実施について次のとおり提言します。

現在、愛南町においては、審議会の委員への女性の登用も目標の4割に届いていない状況です。したがって、女性の政治参画を推進するための施策を積極的に推進することが求められています。

そのために、「女性の政治参加への社会的障壁の調査」の実施も実態把握のために必要ではありますが、まずは、愛南町において女性があらゆる場面において意見を出しやすい環境にあるのか等、身近な内容のアンケート調査を実施することを提言いたします。

アンケートの実施時期は、令和9年からの第4次愛南町男女共同参画推進計画の策定の準備として、令和7年度中とし、アンケートを実施することで町の課題を考えたり、政治に参加しようとする意欲を高めるような設問内容とすることが肝要かと思われます。

また、アンケート調査以外でも各種セミナー等の場を通じて、住民の意見を汲み取ることに努めていただくよう求めます。

2 政治分野における男女共同参画を推進するために必要な施策について次のとおり提言します。

政治分野における男女共同参画を推進するためには、まずは住民の方が町政に対して、座談会など、気軽に話をできるような場を設けることが必要と考えます。また、その場における参加者の提言に対してフィードバックがあれば、より一層、町への関心が高まるため、行政の参加についても重要であると考えます。意見を言いやすく、また自身の意見が町政に反映されていると感じられるような場づくりを検討していただきたいです。